

9がつ



子鳩だより

子鳩保育園のHP

<https://kobato-kokubu.jp>

命の理解(力を合わせて)

日中は相変わらず暑い日が続いていますが、朝晩は少しずつ涼しい風が吹いているのを感じられるようになってきました。

子どもたちは、園庭のぶどう棚でぶどうが徐々に色づいていくのを毎日楽しみに見上げ、秋の訪れによる自然の変化を見つけて楽しんでいます。

今後も厳しい暑さが続くと思われます。園では、こまめに水分補給や休憩をしながら、体調管理に十分気を付けて元気に過ごしたいと思います。

保育エッセイ

一貫したわかりやすい対応を！

子どもの行動にいつも同じ対応をすることは、大切な事です。もし、間違った行いにはすぐに対応し、好ましい行動を教えます。重要な事は、その好ましい行動をしてくれたら、具体的に褒める事です。

そうすることで、子どもは自分の行動に責任を持ち、他者への気遣いや自立心を学びます。

～前向き子育てふくおか より～

9月の行事予定

- 9 (火) 避難訓練
- 15 (月) 敬老の日
- 16 (火) 体位測定
- 17 (水) まごころ弁当日
- 18 (木) 誕生会
- 23 (火) 秋分の日



給食室より

秋の食べもの

秋は果物がおいしい季節。ブドウや梨、イチジクや柿など、いろいろな果物が旬を迎えます。朝食をとりにくいお子さんは、小さく切った果物を用意してあげると食べやすいかもしれません。久留米市は、様々なフルーツ狩りも楽しめます。自分の手で収穫したフレッシュな果物の味を楽しんでみるのもいいですね。

クラスだより



《3歳児》

ねらい

- ・お友だちと一緒にリズムに合わせて歌ったり踊ったりを楽しむ

造形遊びでスイカ作りをしました。スイカは給食で食べた事がありよく知っている果物です。クレパスで種や皮の縞模様を描き、その上から筆で赤や緑の絵の具で塗りました。クレパスの上を塗ると、絵の具がはじいて浮き出る様子を楽しみました。そして、三角形にハサミで切り抜き、画用紙に糊付けしました。ハサミは2回目でしたが、初回よりもだいぶ上手に動かせるようになっていました。お家でもハサミに興味を持つかもしれませんので、必ず保護者の方も一緒にやってみてくださいね。

《4歳児》

ねらい

- ・友だちと一緒に歌や表現ダンスを楽しむ



先月は色水遊びをしました。「どうしたらあの色になるのかな？」と考えながら試してみたり、ジュース屋さんやかき氷屋さん等の遊びをして盛り上がりしました。また、夏の思い出を描きました。家族でのお出かけや花火、お祭りの思い出を描きながら、生き生きと説明してくれる姿に大きな成長を感じました。これからも、子ども達の経験や成長をお家の方と一緒に見守りたいと思います。

《5歳児》

ねらい

- ・共通の目的に向かって協力しながら活動を楽しむ

子ども達が大切に育てた夏野菜（ピーマン・オクラ・きゅうり）をご家庭に持ち帰り、食べて頂きました。「先生！おいしかったよ」と、早速次の日に報告してくれました。野菜が苦手な子も「食べてみよう！」とチャレンジ出来たようです。畑づくりから苗植え、暑い中での水やりや収穫の喜びを経験し、美味しく食べる事で、食育へとつながりました。育ちすぎで硬くなった野菜は、スタンプで楽しみました。秋には、芋ほりをします。今から楽しみにしているようです。



《0歳児》

ねらい

- ・保育者と一緒に好きな遊びを見つけて安定した生活を送る

8月は月齢の高い子は、水遊びを楽しみました。顔に水がかかっても平気で、水をパシャパシャして元気に水遊びを楽しみました。靴を履いて園庭へ行くと、探索活動楽しんでいきます。

月齢の低い子は、汗をシャワーや沐浴で流していますが、少しずつ水にも慣れて、気持ち良く過ごしています。

まだまだ暑い日が多くこまめに着替えをしていきますので、着脱しやすい大きめのサイズの準備をお願い致します。

《1歳児》

ねらい

- ・一人ひとりの体調に気を付け、生活リズムを整え健康に過ごす

園庭に遊びに行く時の準備がスムーズに出来る様になってきました。帽子を配る時名前を呼ぶと、元気に返事をしたり、自分で靴を履こうしたりする姿がみられます。園庭に出ると、活発に走ったり虫を探したりと元気に遊んでいます。月齢や意欲等で個人差はありますが、遊んだ後のシャワーやトイレの後のズボンを自分ではこうとする子が増えてきました。難しい子は保育者がさりげなく手伝ったり励ましたりしながら自分で行う気持ちを大切に見守っていています。

《2歳児》

ねらい

- ・自分の身の回りの事を自分で進んでしようとする

8月は、セミやダンゴ虫などの虫取りに夢中になって遊んだ後は、水遊びやシャワーで汗を流して気持ち良く過ごしました。水遊びの準備としてビニールバッグをテラスまで運び、自分のタオルを出し入れしたり、自分の洋服をカゴから取って来たりして”自分でしよう”という姿がよく見られるようになりました。たくさん遊んだ後は、たくさん食べてくれるさくら組さんです。食事中は、姿勢やスプーンの持ち方(下から三本の指で持つ)等のマナーを伝えるようにしています。「こう？」と、少しずつ意識してスプーンを持つ子もいます。家庭でも園と同じように取り組んで頂けたらと思います。よろしくお願いします。